

ノーベル賞受賞者を多数輩出 先端的研究の拠点、愛知

ハイレベルな研究を可能にしている大学や研究機関がそろった愛知。更なる技術の進歩を目指し、最先端の研究・開発を行っています。21世紀に日本でノーベル賞を受賞した19人中8人が愛知・名古屋ゆかりの科学者です。

愛知・名古屋ゆかりのノーベル賞受賞者



提供:名古屋大学

野依 良治氏

受賞年・分野 2001年化学賞
受賞理由 キラル触媒による不斉反応の研究
在籍実績のある大学 名古屋大学 (名古屋市)



提供: KEK

提供:名古屋大学

小林 誠氏・益川 敏英氏

受賞年・分野 2008年物理学賞
受賞理由 CP対称性の破れの起源の発見
在籍実績のある大学 名古屋大学 (名古屋市)



提供:名古屋大学

下村 脩氏

受賞年・分野 2008年化学賞
受賞理由 緑色蛍光タンパク質の発見
在籍実績のある大学 名古屋大学 (名古屋市)



提供:名城大学

提供:名古屋大学

赤崎 勇氏・天野 浩氏

受賞年・分野 2014年物理学賞
受賞理由 青色発光ダイオードの発明
在籍実績のある大学 名古屋大学、名城大学 (名古屋市)



提供:大隅基礎科学創成財団

大隅 良典氏

受賞年・分野 2016年生理学・医学賞
受賞理由 オートファジーの仕組みの解明
在籍実績のある研究機関 基礎生物学研究所 (岡崎市)



提供:名城大学

吉野 彰氏

受賞年・分野 2019年化学賞
受賞理由 リチウムイオン電池の開発
在籍実績のある大学 名城大学 (名古屋市)

あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室

次世代の科学技術を担う人材の育成等を図るため、愛知・名古屋ゆかりのノーベル賞受賞者の実績などを分かりやすく伝える施設「あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室」を、2021年3月に名古屋市科学館内に開設しました。この施設では、受賞者の偉大さや新たな発見・発明の喜び・感動を、子供たちに直感的かつ分かりやすく伝え、科学者や技術者になる夢を抱くことができるような展示内容となっています。



奨学金、住まいから就職支援まで 充実した留学生支援

Starting point for Development

発展の出発点

05

奨学金

▶愛知のものづくりを支える留学生受入事業
アジア諸国から、技術系を中心に優秀な人材を本県が留学生として受け入れ、大学院での修学修了後に、本県企業への就職を促すことにより、世界有数のモノづくり地域を支える人材の集積を図っています。

受入れ人数 5名/年
受入れ期間 2年6か月(研究生6か月、大学院修士課程2年)
支給内容 滞在費(月額15万円)、渡日旅費、研究生:大学院の授業料・入学科・検定料
対象国 アジア諸国(東アジア、東南アジア、南アジアの22か国・地域)



<主な奨学金の例>

団体名	支給内容	支給期間	募集人数
(公財)市原国際奨学財団	月額5万円	1年	20名
(一財)上山奨学財団	月額20万円	1年	10名
(一財)日本ガイシ留学生基金	月額12万円	2年	20名

就職支援

産業経済のグローバル化や生産年齢人口の減少により、外国人留学生は高度人材として活躍が期待されています。本県では、県内で学ぶ留学生が、県内企業に就職し、地域で活躍できるよう支援しています。

「あいち外国人留学生定着促進事業」

留学生と企業の相互理解・交流の機会を促し、採用・定着に向けた支援を行うことで、留学生の県内就職を促進しています。



留学生インターンシップ/企業見学ツアー
留学生積極採用企業紹介ウェブサイト
企業向け留学生採用・定着研修会 など



愛知の住みやすさ

愛知県には、モノづくりによる日本一の産業力に加え、安定した雇用環境、東京圏などに比べ安価で良質な住宅を取得できる住環境、大都市圏にありながら身近に自然や歴史・伝統文化に触れられるなど、他の大都市圏に比べてバランスのとれた「住みやすさ」が備わっています。



愛知の住みやすさ
発信サイトはこちら